リ サ イ ク ル 計 画 書　　（ 詳 細 設 計 ）

１．事業（工事）概要

事　務　所　名	
工　　事　　名	
施　工　場　所	岡山市南区大福地内

２．建設資材利用計画

建　設　資　材	① 総利用量 ②+③+④	② 現場内利用可能量	③ 再生材利用可能量	④ 新材利用量	⑤ 再生資源利用率 (②+③)/①*100	備　　考
土　　砂	m3	m3	m3	m3	%	
砕　　石	m3	m3	m3	m3	%	
アスファルト混合物	m3	m3	m3	m3	%	
	m3	m3	m3	m3	%	

（注）１：「③再生材利用可能量」には、他工事からの流用材も含む。
　　２：最下段には、その他の再生資材を使用する場合に記入する。

３．建設副産物搬出計画

副産物の種類		⑥ 発生量	⑦ 現場内利用量	⑧ 他工事への搬出量	⑨ 再資源化施設への搬出量	⑩ ストックヤードへの搬出量	⑪ 現場内利用率 ⑦/⑥*100	⑫ 有効利用率 (⑦+⑧+⑨+⑩)/⑥*100	備　　考
発生土	砂・砂質土	m3	m3	m3	m3	m3	%	%	
	レキ質土	m3	m3	m3	m3	m3	%	%	
	粘性土	m3	m3	m3	m3	m3	%	%	
	その他	m3	m3	m3	m3	m3	%	%	
	計	m3	m3	m3	m3	m3	%	%	
コンクリート塊		m3	m3	m3	m3		%	%	
アスファルト塊		m3	m3	m3	m3		%	%	
建設汚泥		m3	m3	m3	m3		%	%	
建設発生木材		m3	m3	m3	m3		%	%	
		m3	m3	m3	m3		%	%	

（注）１：土砂（建設発生土含む）の土量は、地山換算とする。
　　２：建設発生木材の中には、伐開除根材及び剪定材を含む。
　　３：「⑩ストックヤードへの搬出量」には、他工事に再利用されることが予定されている場合のみ記入する。
　　４：建設副産物の搬出計画について、基本的には全量を再利用することを原則として計画する。
　　５：最下段には、その他の建設副産物を搬出する場合に記入する。